

## コロナ後の学校はどうあるべきか？ 施設一体型小中一貫校の計画は見直しを！



【質問】一中校区の施設一体型小中一貫校基本方針・基本計画では、千人を超える児童が詰め込まれることになる。コロナ後の学校づくりは安全確保のために密を避ける必要があるが、今以上に過密になることは避けられない。コロナ前作成の計画は見直すべきと考えるが。

【答弁】開放的な空間や、十分な換気が可能となるよう検討を進める。また、学校整備は的確丁寧に進めていく。

【意見】コロナを経験し、大規模校のリスクや現状より更なる少人数学級への再検討が必要であり、今あえて大規模校建設に莫大な税金を投入し、進めることは適切でない。

### 1 中校区の小中一貫校計画 市教育委員会が説明会を開催

#### 「第一中学校区魅力ある学校づくり 事業基本方針・基本計画」説明会

●場所（全日程とも）

交野市役所 別館 3階

●日時（説明はすべて同内容）

- 【1】7月13日(月) 19時～21時
- 【2】7月14日(火) 19時～21時
- 【3】7月15日(水) 10時～12時
- 【4】7月15日(水) 14時～16時
- 【5】7月16日(木) 10時～12時
- 【6】7月17日(金) 14時～16時
- 【7】7月18日(土) 14時～16時
- 【8】7月18日(土) 19時～21時
- 【9】7月19日(日) 10時～12時
- 【10】7月19日(日) 19時～21時

●定員 60名（先着順）

## 日本共産党提案の意見書3本、本会議で否決 理由も述べずに反対とは…？！

6月議会の最終日、日本共産党提案の意見書は3本いずれも、賛成5人（共産党3人、野口議員、松村議員）、反対9人で否決されました。反対の討論はいっさいありませんでした。反対する理由ぐらい述べるのが当然ではないでしょうか？

日本共産党提案の意見書案

議決結果

賛否の状況（○賛成 ×反対）

案件名	共産党			公明党			維新の会			市民		会派無所属			
	皿海	藤田	北尾	三浦	友井	中谷	臼口	岡田	伊崎	野口	久保田	松村	山本	松本	片岡
新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、カジノ（IR）誘致を含めた大型開発の見直しを求める意見書	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○		○	×	×	×
黒川弘務東京前検事長の厳正な処分および、定年延長の閣議決定の撤回を求める意見書	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○		○	×	×	×
公立・公的病院の「再編・統廃合」押しつけをやめ、地域医療の拡充を求める意見書	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○		○	×	×	×

※久保田議員は議長のためは採決には不参加